

坂東まちづくり株式会社

第2回 通常株主総会 議案書

と き 平成29年6月1日(木)

午後1時30分から

ところ 坂東市観光交流センター

「秀緑」多目的ホール

第2回 通常株主総会 次第

1 開 会

2 代表取締役あいさつ

3 議 案

報告第1号 平成28年度 事業報告について

議案第1号 平成28年度 収支決算の承認について

議案第2号 平成29年度 事業計画（案）の承認について

議案第3号 平成29年度 収支予算（案）の承認について

議案第4号 取締役2名、監査役1名の選任（案）について

4 そ の 他

5 閉 会

報告第1号

平成28年度 事業報告について

○観光交流センター「秀緑」関係

2016年

11月	23日(水)	グランドオープン
	26日(土)	NHKテレビ「いばろく！」中継(50~70人)
	27日(日)	NHKテレビ「おはよう日本」中継 コラボレーション「ダーツ大会」(本蔵にて)
12月	3日(土)	「舞姫の会」モダンダンスとゲタップ(30人)
	24日(土)	本蔵クリスマスジャズコンサート(80人)
	29日(木)~	年末・年始休館

2017年

1月	7日(土)	新春アルパカと歌とダンス(40人)
	21日(土)	「ひばりの会」朗読と劇(50人)
	22日(日)	坂東インターチェンジ開通プレイベント (坂東インターチェンジ)
	28日(土)	NHK大河ドラマ「風と雲と虹と」連続上映会 (3月17日まで)
2月	18日(土)	坂東ひな飾り展(3月5日まで)
	25日(土)	ねぎバーガー試食会(200人) さしま茶手もみ実演無料試飲会 マリンバコンサート(文化振興事業団事業) 舞祭りダンス(サプライズ結婚式)
	26日(日)	圏央道坂東インターチェンジ開通記念連動イベント
3月	18日(土)	ジャズコンサート(文化振興事業団事業)
	30日(木)	NHK 忍たま乱太郎ショー

○まちなか交流センター「ゆめぷらざ坂東」関係

2016年

11月	13日(日)	プレオープン(1,300人)
	23日(水)～	沖縄フェア
12月	3日(土)～	スイーツフェア(4日まで)
	29日(木)～	年末・年始休館

2017年

1月	2日(水)～	新春初売り(「秀緑クッキー」プレゼント)
	28日(土)～	ふるさと応援寄附金1億円突破記念プレゼント (2月3日まで)
		NHK大河ドラマ「風と雲と虹と」連続上映会 (3月17日まで)

○まちづくり関係

① 農業体験ツアー
1月25日、2月8日、2月22日、3月8日(120人)
② グリーンツーリズム
2月15日から4回実施(80人)
③ ガラス、陶芸、木工の技術者養成セミナー
2月16日から実施(ガラス10回、陶芸・木工各12回)
④ 2月14日(火) 清酒「秀緑」販売開始
4合瓶1,100本(3週間で売り切れ)

平成29年6月1日 提出

坂東まちづくり株式会社
代表取締役 廣井 正一

議案第1号

平成28年度 収支決算の承認について

平成28年度 坂東まちづくり株式会社の第1期収支決算については、別紙のとおりとする。

平成29年6月1日 提出

坂東まちづくり株式会社
代表取締役 廣井 正一

決 算 報 告 書

（第 1 期）

自 平成28年 4月25日
至 平成29年 3月31日

坂東まちづくり 株式会社

茨城県坂東市岩井3351

別紙2（議案第1号関係）

貸借対照表

坂東まちづくり 株式会社

平成29年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I【流動資産】	【 48,932,450 】	I【流動負債】	【 5,579,975 】
現金及び預金	44,255,488	未払費用	3,350,107
棚卸資産	3,357,421	未払法人税等	193,400
未収入金	1,319,541	未払消費税等	186,200
		前受金	37,800
II【固定資産】	【 168,340 】	預り金	1,193,498
1〔有形固定資産〕	〔 155,830 〕	委託販売預り金	618,970
車両運搬具	155,830		
2〔投資その他の資産〕	〔 12,510 〕	負債合計	5,579,975
リサイクル預託金	12,510	純資産の部	
			円
III【繰延資産】	【 446,542 】	I【株主資本】	【 43,967,357 】
創立費	446,542	1 資本金	50,000,000
		2〔利益剰余金〕	〔 △6,032,643 〕
		（その他利益剰余金）	（ △6,032,643 ）
		繰越利益剰余金	△6,032,643
		純資産合計	43,967,357
資産合計	49,547,332	負債・純資産合計	49,547,332

別紙3 (議案第1号関係)

損 益 計 算 書

坂東まちづくり 株式会社

自 平成28年 4月25日
至 平成29年 3月31日

科 目	金 額	
		円
I【売上高】		
商品売上高	7,588,152	
指定管理料	15,277,000	
補助金収入	7,840,587	30,705,739
II【売上原価】		
商品仕入高	3,356,469	
当期製品製造原価	8,005,418	
商品期末棚卸高	2,453,821	
製品期末棚卸高	903,600	8,004,466
売上総利益		22,701,273
III【販売費一般管理費】		28,504,482
営業損失		5,803,209
IV【営業外収益】		
受取利息	312	
雑収入	75,289	75,601
V【営業外費用】		
創立費償却	111,635	111,635
経常損失		5,839,243
税引前当期純損失		5,839,243
法人税、住民税及び事業税	193,400	193,400
当期純損失		6,032,643

別紙4 (議案第1号関係)

販売費及び一般管理費

坂東まちづくり 株式会社

自 平成28年 4月25日
至 平成29年 3月31日

科 目	金 額
	円
役員報酬	4,700,000
役給	9,194,016
雑給	2,127,270
雑法	1,089,214
福利	27,838
厚生	575,384
消耗品	438,243
事務用品	609,001
賃借	38,000
保険	16,710
繕償	311,660
減価	937,610
販売	38,550
旅交	292,706
通信	1,570,163
水道	39,065
燃料	186,010
支手	278,230
動飼	59,858
運育	1,508,959
広宣	204,550
租税	5,160
接待	256,900
交修	24,850
諸会	324,000
報手	15,400
会議	286,792
廃棄物	1,634,384
印刷	1,642,640
委託	71,319
雑費	
合 計	28,504,482

棚卸資産の内訳

坂東まちづくり 株式会社

平成29年 3月31日現在

科 目	金 額
	円
商製	2,453,821
品	903,600
品	
合 計	3,357,421

製造原価報告書

坂東まちづくり 株式会社

自 平成28年 4月25日

至 平成29年 3月31日

科 目	金 額	
I 【材 料 費】		円
材料費 1	1,512,266	
当期材料費		1,512,266
II 【労 務 費】		
賃 金	2,937,432	
福利厚生費	64,800	
当期労務費		3,002,232
III 【経 費】		
消耗品費	832,209	
修繕費	10,422	
水道光熱費	2,648,289	
当期経費		3,490,920
当期総製造費用		8,005,418
当期製品製造原価		8,005,418

別紙6（議案第1号関係）

監査報告書

私たち監査役は、平成28年4月25日から平成29年3月31日までの第1期事業年度に係る計算書類及びその附属明細書を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

なお、当会社の監査役は、定款第26条に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告を監査する権限を有しておりません。

1. 監査の方法及びその内容

各監査役は、取締役等から会計に関する職務の執行状況を聴取し、会計に関する重要な決裁書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿及びこれに関する資料を調査し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成29年5月10日

監査役 保原 幸弘 印

監査役 鴨川 武志 印

議案第2号

第2期（平成29年度）事業計画（案）の承認について

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

昨年の4月11日に産声を上げた当社は、11月23日の観光交流センター「秀緑」及びまちなか交流センター「ゆめぷらざ坂東」のグランドオープンを機に本格稼働を始めました。

昨年度は、「経営基盤の基礎づくり」を基本に事業に取り組んでまいりましたが、投資に見合う収益・費用対効果を確保することができず、多くの課題を残す一年となりました。

今年度は、昨年度の反省点を踏まえ、コスト削減・収益確保に努めながら、経営基盤の強化を図ってまいります。

また、圏央道の開通を大きなチャンスとして捉え、茨城県自然博物館や近隣集客施設との連携を図りながら、人を呼び込む魅力づくり・誘客活動を推進します。また、登録有形文化財に登録された歴史的建造物の価値・魅力を効果的に発信することにより、観光交流センター「秀緑」とまちなか交流センター「ゆめぷらざ坂東」の賑わいを創出するとともに、その人の流れを街中に呼び込み、中心市街地の活性化を図ります。

当社では、平成29年度を「足場固めの年」と位置づけ、役員及び社員一同、当事者意識・危機感を共有し、行政や商工会並びに中心商店街の事業者等との連携を図りながら、次の事業を実施します。

1 観光交流センター管理運営・活用事業

指定管理者制度に基づき、効果的・効率的に管理運営するとともに、施設の有効活用を図り、収益事業の柱の一つに育てます。

■坂東ガラス工房「秀緑」

より多くの皆さまにガラス工芸を体験していただけるよう、多彩な体験メニューと料金コースを開発します。また、子どもたちが集団で、かつ、安全で気軽に体験できるよう、フォトフレームづくりなどの低料金メニューを提供し、安定した利用者の確保に努めます。

■体験工房

市民や観光客等に陶芸・木工・3Dプリンター体験を実施します。また、多彩な体験メニューと料金コースを開発し、利用者の増加を図ります。

■多目的ホール（本蔵）

歴史的建造物としての価値・魅力を効果的に発信するとともに、様々な場面での利用を企画・提案し、施設の有効活用を図ります。また、ケータリングに対応するなど利用者の視点に立った施設運営を行います。

■休憩棟

来訪者の休憩の場としての利用のほか、多面的な施設利用促進に努めます。併せて、飲食提供施設としての様々な利用方法を提案し、民間事業者の募集を図ります。

■総合案内所（母屋）

施設利用者の受付や観光案内、伝統工芸品や美術工芸品等の展示紹介など、情報発信施設として運営します。また、歴史的建造物としての価値・魅力を活かし「秀緑」の顔として「案内」の質を高めてまいります。

■離れ

茶会の開催や少人数での食事会・パーティーなど、憩いの場・交流の場として運営します。また、様々な場面での利用を企画・提案し、施設の有効活用を図るとともに、ケータリングに対応するなど利用者の視点に立った施設運営を行います。

■屋台棟

食や工芸など、楽しく体験できる交流の場として、さらには、縁日の賑わい創出による誘客施設として活用します。

2 まちなか交流センター管理運営・活用事業

ガラス工芸品や陶芸・木工品、市内外の物産品・土産物品等の販売施設として、さらには、街なかの賑わいと活性化を図る拠点として、目玉商品の開発や品揃えの充実を図りながら、当社の収益事業の柱に育てます。

ホームページやSNS、ブログ等のインターネットツールを始め、多様な媒体を効果的に活用し「ゆめぷらざ坂東」の認知度・知名度を高めるとともに、四季折々のイベントやセールを開催するなど、常に季節を感じる話題を提供し集客を図ります。

さらには、価格帯も含め商品構成を見直すとともに、フロア全体のレイアウト、陳列

の仕方、デモンストレーションなどに工夫を加え、売上拡大による収益確保に努めます。

3 イベント開催事業

誘客性が高く、適切な費用対効果を得られるイベントを戦略的に仕掛け、街なかの賑わいを創出します。また、商店街等との共催によるイベントを積極的に開催し、街なかの賑わいづくりとともに、互いにメリットを享受できる関係構築を実現します。

4 情報発信事業

坂東市の観光やまちづくりを支援するため、また、中心市街地への集客を促進するため、インターネットを活用した様々な手法により適時効果的な情報発信を行います。

5 販売促進事業

ホームページ上に通販サイトを立ち上げ、ガラス工芸品や陶芸・木工品、市内特産品等のネット販売により、新たな収入源を確保します。また、首都圏の商業施設や集客施設に工芸品等の販売を委託するなど、多様な販売チャネルを開拓します。

6 「秀緑」復活・活用事業

昨年度からの「秀緑」の委託製造に加え、酒類販売免許を取得し、「秀緑」ブランド復活による新たな収益事業の展開を図ります。

平成29年6月1日 提出

坂東まちづくり株式会社
代表取締役 廣井 正一

議案第3号

平成29年度 収支予算（案）の承認について

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：円）

経常損益		
【経常損益の部】		
（営業損益の部）		
【売上高】		
ガラス工房体験売上	7,350,000	
木工体験売上	1,050,000	
陶芸体験売上	1,780,000	
3Dプリンター体験売上	300,000	
インターネット販売売上	1,000,000	
まちなか交流センター売上	17,950,000	
休憩棟利用売上	700,000	
本蔵利用売上	480,000	
屋台棟利用売上	1,380,000	
離れ利用売上	100,000	
指定管理委託料	27,000,000	59,090,000
	売上高	59,090,000
【売上原価】		
製造原価	11,005,000	
物産品仕入	6,000,000	
期首棚卸高	3,357,421	
期末棚卸高	3,150,000	17,212,421
	売上総利益	41,877,579
【販売費及び一般管理費】	35,871,000	35,871,000
	営業利益	6,006,579
（営業外損益の部）		
【営業外収益】		
受取利息	300	
雑収入	150,000	150,300
【営業外費用】		
創立費償却	112,000	112,000
	経常利益	6,044,879
	税引前当期純利益	6,044,879
	法人税、市民税及び事業税	1,001,879
	当期純利益	5,043,000
	当期末処分利益	5,043,000

販売費および一般管理費
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位 : 円)

科 目	金 額
役員報酬	2,000,000
給与手当	16,770,000
法定福利費	2,200,000
福利厚生費	40,000
減価償却費	300,000
旅費交通費	60,000
外注費	400,000
通信費	450,000
交際費	100,000
会議費	100,000
保険料	100,000
修繕費	40,000
警備費	972,000
水道光熱費	6,335,000
燃料費	60,000
消耗品費	540,000
租税公課	100,000
運賃	150,000
広告宣伝費	400,000
印刷製本費	900,000
支払手数料	300,000
諸会費	25,000
販促費	600,000
賃借料	1,050,000
税理士報酬	389,000
動物飼育費	500,000
廃棄物処理費	600,000
雑費	390,000
合 計	35,871,000

製造原価

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位 : 円)

科 目	金 額
【材料費】	
ガラス工房材料費	400,000
木工工房材料費	350,000
陶芸工房材料費	380,000
材料費計	1,130,000
【労務費】	
賃金	5,150,000
福利厚生費	60,000
労務費計	5,210,000
【経費】	
消耗品費	420,000
修繕費	20,000
水道光熱費	4,225,000
経費計	4,665,000
製品製造原価	11,005,000

平成29年6月1日 提出

坂東まちづくり株式会社

代表取締役 廣井 正一

議案第4号

取締役2名、監査役1名の選任（案）について

代表取締役 廣井 正一、取締役 吉原 英一、監査役 保原 幸弘 より本総会の終了後をもって辞任の申し出があったので、その補欠として次の者を選任する。

役職	氏名	所属	所属地住所
取締役	木村 敏文	坂東市長	坂東市岩井4365番地
取締役	古谷 純一	古谷醤油酒店	坂東市岩井4949番地1
監査役	川島 弘行	株式会社 常陽銀行 岩井支店長	坂東市岩井3289番地1

平成29年6月1日 提出

坂東まちづくり株式会社
代表取締役 廣井 正一

